

組合員、年間100人増の464人へ

文京支部の組合員交流会



第5回定期大会まで一週間となりました。

6月17日現在、CU東京の組合員登録数は464人となり第4回定期大会時の組織人員に比べ100人増となっています。500人組織到達へあと一歩と迫りました。文字通り、日常の支部活動や労働相談など地道に取り組んだ支部活動の結果です。この前進をともに確認しあいたいと思います。

渋谷支部はこの間の取り組みで、組合員数は約2倍の32人。墨田地域では新加入の組合員が増えています。労働相談で2名が加入し現在8人です。

今後の組織拡大の取り組みは、来月の大会議案に触れております。CU東京500人組織到達を節目にして、さらに20支部1000人の早期実現をめざして2013年度も大いに奮闘していきましょう。

解雇自由が成長戦略?

第2次安倍内閣の政治路線は国民負担増、大企業優遇と憲法改悪の最悪のシナリオです。財界・アメリカ言いなりと国民生活破壊そのもの。

安倍内閣が経済対策として華々しく打ち上げている「アベノミクス」は、大胆な金融緩和、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」。中身は大企業・大金持ちのためのムダな大規模公共工事復活や財政援助政策や税負担の軽減などの優遇政策です。

物価2%引き上げのための金融緩和が株高・円安の要因。首相も閣僚も「アベノミクス効果が現れている」と浮かれていたが、株価は5~6月一気に下降、乱高下を繰り返している。

株価は景気が良くなれば上がるもの。安倍政権の経済対策は逆さまで。もともと实体经济が伴わない株高はバブルです。

株の下落について「6月は日本だけでなく、世界的に金融市場、混乱するところがある」(茂木経産相)と言い訳ばかり。

解雇自由化の制度

「成長戦略」の中身で許されないのは、経団連など財界が強く要求していた解雇の自由化とサービス残業の合法化です。

勤務地や職務、労働時間などを限定して働く「限定正社員」制度の導入を成長戦略にいれてある。正社員ではあっても、特定されている勤務地や業務がなくなれば解雇されます。限定付きだから賃金も割安。多国籍企業にとって都合の良いものだけを残し、他はいつでも解雇できるというものです。

最近の事例で米巨大多国籍業の米IBMの孫会社にあたる日本IBMが、「ロックアウト解雇」をおこなっている。多国籍業の一例ではあるが、「アベノミクス」の先例と言えます。

(次頁に続く)

所得が増える1人150万円?

安倍首相は10年間で1人あたり国民総所得(GNI)を150万円増やすと強調。GNIは国内総生産に海外からの所得(雇用者報酬、投資収益などの財産所得・企業所得)の純受取を加えたものです。単純に国民の所得が増える訳ではありません。

小泉政権の時代、同様のことが言われたが、国民所得はむしろ下がってしまった。成長戦略・アベノミクスは虚仮威し(こけおどし)になるでしょう。株価下落はアベノミクスのほころびが始まったサインではないでしょうか。

アベノミクスの嘘に誤魔化されてはいけません。参院選、働く者の暮らし・平和を守れる代表を国会へ送りましょう。投票に必ず行きましょう

支部の動き



【文京支部】

6月5日(水)夜、コミュニティユニオンCU東京文京支部の春の交流会(1頁の写真)が区民センターで開かれました。組合員や支援者など16名が参加しました。CU東京本部からは平山副委員長も参加されました。

6月12日(水)昼、本郷三丁目交差点のかねやす前で、コミュニティユニオンCU東京文京支部の昼休み宣伝行動(写真)を取り組み

ました。(文京支部ブログより)

【渋谷支部】



勝利解決で、記念品をプレゼント

6月15日、CU東京渋谷支部第2回定期大会が神宮前区民会館で行なわれ5人の組合員が参加、この1年の活動と組合員拡大目標達成を確

信に、更なる飛躍をめざし新執行部を選出しました。

来賓のCU東京平山副委員長は、CU全体では1年で100人の実増となった。大企業の取り分が多い中で、労働者の団結できる組合を地域につくることは社会的発言力を高めることとあいさつ。

渋谷区労連の菊池常任幹事は、未組織の実態は区労連の活動で知った。若い人と一緒にやれる活動が必要とあいさつされました。

議案の提案後、みんなで楽しく交流会のための料理作り、つくったおにぎりはいろんな形となりました。

乾杯の後、2月の労働審判で勝利解決した神さんにプレゼントを贈りみんなで祝いました。それぞれが自己紹介や自分の仕事やたたかいを報告、CU東京の役割など議案を深めました。また、2人が新たに執行委員になりました。

【品川支部】

組合のパンフレット5千枚を新聞へ折り込んだ。早速3件問い合わせがありました。この内1人の方が組合加入しました。残りの2件についても組合加入の可能性あります。

労働相談も区議会議員の紹介などがあり毎月、複数の相談が持ち込まれています。生協に勤める労働者は、仕事量が増えていて、朝2時間前に出勤して段取りをしている。上司に相談したら「働く人はいくらでもいる」と恫喝された。既存の組合へ相談するようにすすめた。